



きんぼし  
東大阪

## ヤマコー 株式会社

〒578-0901

東大阪市加納 4-3-26

TEL 072-965-5621

FAX 072-965-5513

<https://www.yamaco-forging.co.jp>

E-Mail: yamaco@skyblue.ocn.ne.jp



代表取締役  
山本 晃永

★創業  
1946年(昭和21年)

★資本金  
4,500万円

★従業員  
40人

★主要営業品目  
鉄・非鉄金属における精密鍛造  
(熱間/冷間/複合)と機械加工  
(NC/MC/転造)

★独自技術・製品  
CFRP熱可塑性における量産可  
能な強度のある成形技術

# 難加工材の鍛造技術を極め 熱可塑性CFRP成形技術を開発

ヤマコー(株)は自動車や産業機械、鉄道架線など幅広い分野の鍛造部品を製造しており、効率的な熱間鍛造と高精度の形状出しが可能な冷間鍛造を組み合わせた複合鍛造技術を強みとしている。鍛造部品は後工程に切削加工を施すことが一般的であるが、同社では機械加工の工程を削減、コストダウンに寄与している。また、顧客からの技術開発案件に対しても社内設計段階から金型製作、熱間/冷間鍛造、機械加工まで一貫して対応可能である。

2019年には軽量で耐摩耗性にも強く金属に代わる新たな素材として注目を集める熱可塑性炭素繊維強化プラスチック(CFRP)の成形技術で特許を取得。現在の主流は熱硬化性CFRPであるが、成形時間が短くコスト面や量産性で優位な熱可塑性CFRPの可能性に着目。熱可塑性CFRPは精度を高めることに課題があるが、同社がこれまで蓄積してきた複合鍛造技術による高精度の形状出しにより課題を解決。量産を可能とした成形技術を開発しており自動車産業などから注目されている。また、先進性のある素材として、チタン、コバリオン、シリコロイ、インコネルなどの難加工素材の鍛造技術を確立。航空宇宙や医療機器など新分野に進出している。

最近新しい素材の鍛造について顧客からの相談が増えていることから、塑性加工の独自技術を活かし、新たな市場の開拓を目指している。

